

部分床義歯補綴学 (担当 歯科補綴学講座 有床義歯補綴学分野)

第4学年 前期・後期

	講義	実習
前期	16.5時間	
後期	9.0時間	

一般目標 (講義)

部分欠損患者とその機能回復の手段となる部分床義歯の学理と技法を理解する。

講義日程

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
5月13日(金) 2限	織田展輔講師	序論 部分的な歯の欠損とその治療の目的と意義について理解する。	1. 歯の欠損を生じる因子について説明できる。 2. 歯の欠損に対する補綴治療の分類について説明できる。 3. 部分床義歯の評価項目を説明できる。
5月20日(金) 2限	織田展輔講師	欠損に由来する口腔の変化 歯の欠損に伴う顎口腔系の変化と治療への影響を理解する。	1. 歯と歯周組織、顎骨、筋、顎関節の正常な形態と機能を説明できる。 2. 歯の欠損による顎口腔系組織の障害を説明できる。
5月26日(木) 3限	織田展輔講師	歯の欠損様式と義歯の分類 欠損歯列の様々な分類法と臨床的意義を理解する。	1. 分類の必要性和臨床的意義を説明できる。 2. さまざまな分類法を列挙し、説明できる。
6月2日(木) 3限	織田展輔講師	部分床義歯に加わる力 部分床義歯に加わる力への対応を理解する。義歯の構成要素を理解する。	1. 義歯に加わる力を列挙できる。 2. 支台歯と顎堤の負担能力について説明できる。 3. 部分床義歯の構成要素を列挙し、説明できる。
6月9日(木) 3限	織田展輔講師	支持 部分床義歯の支持の考え方を理解する。	1. 支持に関与する構成要素を列挙できる。 2. レストの種類と機能を説明できる。 3. 義歯床による支持を説明できる。
6月17日(金) 2限	織田展輔講師	把持 部分床義歯の把持の考え方を理解する。	1. 把持に関与する構成要素を列挙できる。 2. 誘導面と隣接面板を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
6月23日(木) 1限	織田展輔講師	維持 部分床義歯の維持の考え方を理解し、維持装置の種類、構造、機能などを修得する。	1. 部分床義歯の維持について説明できる。 2. 維持装置の一般的所要条件を説明できる。 3. 維持装置の種類、特徴、利点・欠点を説明できる。
6月30日(木) 1限	織田展輔講師	連結子と義歯床 部分床義歯の連結子と義歯床が果たす役割を理解する。	1. 連結装置の役割と所要条件を説明できる。 2. 大連結子の種類、特徴を説明できる。 3. 義歯床の役割と要件を説明できる。
7月15日(金) 2限	小林琢也講師	部分床義歯の診査・診断 部分欠損患者の医療面接、診断に至る診査項目と診査内容を理解する。	1. 医療面接、インフォームドコンセントを説明できる。 2. 診査項目が列挙できる。 3. 治療計画の基本的順序と左右する因子、提示方法を説明できる。
9月2日(金) 2限	小林琢也講師	前処置と印象採得 歯と粘膜により支持される部分床義歯の印象採得を理解する。	1. 広義の前処置と狭義の前処置を列挙し、説明できる。 2. 印象法の種類と特徴を説明できる。 3. 印象材料について説明できる。 4. 印象用トレーについて説明できる。
9月9日(金) 2限	若林則幸 非常勤講師	設計とサベイング 部分床義歯の設計の基本原則と順序を理解する。	1. サベイングの目的と技法を説明できる。 2. 支台歯選択と鉤間線について説明できる。 3. 義歯構成要素と設定位置・順序を説明できる。
10月7日(金) 2限	小林琢也講師	咬合採得 部分床義歯の咬合採得の特徴を知り、術式を理解する。	1. 咬合採得の術式、材料を歯列対向関係の違いに分けて説明できる。
10月14日(金) 2限	織田展輔講師	フレームワーク 金属フレームワークの特徴と製作方法を理解する。	1. フレームワークの製作方法を説明できる。 2. フレームワークの試適方法を説明できる。
10月21日(金) 2限	小林琢也講師	人工歯排列とろう義歯 人工歯排列の基本原則とろう義歯の試適時の診査項目を理解する。	1. 人工歯の選択と排列について説明できる。 2. 部分床義歯に付与する咬合を説明できる。 3. 歯肉形成について説明できる。 4. ろう義歯試適時の診査項目を列挙する。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
10月28日(金) 2限	小林琢也講師	義歯装着と装着後の変化 部分床義歯の装着と術後管理、患者指導について理解する。	1. 義歯装着の技法について説明できる。 2. 咬合調製について説明できる。 3. 義歯装着時の患者指導を説明できる。 4. 義歯装着後の口腔内の変化について列挙し、説明できる。
11月4日(金) 2限	小林琢也講師	様々な義歯 種々の状況における義歯の役割について知り、治療法を理解する。	1. 即時義歯, 治療用義歯, 暫間義歯について説明できる。 2. オーバーデンチャーの利点、欠点を説明できる。 3. 金属床義歯について説明できる。
11月15日(火) 1限	古屋純一准教授	顎義歯 顎義歯と口腔機能の評価法について知り、治療法を理解する。	1. 顎義歯について説明できる。 2. 口腔機能評価について説明できる。

教科書・参考書 (教：教科書 参：参考書 推：推薦図書)

	書 名	著者氏名	発行所	発行年
教	スタンダード部分床義歯補綴学	藍 稔 編	学建書院	2008年
参	パーシャルデンチャーアトラス:デザイン理論と臨床遊離端義歯を中心に	大山喬史 編	医歯薬出版	2005年

成績評価方法

◇定期試験(前期試験 1/2、後期試験 1/2) 70%
◇実習製作物 30%

オフィスアワー

氏 名	方式	曜日	時間帯	備 考
古屋純一	B-i	月～金	いつでも可	不在時は教室員に伝言のこと。
織田展輔	B-i	月～金	いつでも可	不在時は教室員に伝言のこと。
小林琢也	B-i	月～金	いつでも可	不在時は教室員に伝言のこと。